

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
12023 (12016) (12018)	歴史学B (西洋史A) (西洋史B)	2単位 前期	1~4	講義	麻生 伸一

■テーマ 首里の歴史を学び今に生かす

■授業の概要

首里は沖縄の文化・芸術が育まれた場所のひとつです。この講義では、首里にある史跡や遺産の調査を通して沖縄の文化・芸術の背景を考えます。

本講義は主にふたつの内容から構成されます。まず、講義の前半には首里に関する概要と、地域調査に関するリサーチ・リテラシーについて取りあげます。講義の中盤以降には、フィールドワークを行い、テーマを設定し、テーマに基づいて図書館などを利用して調べ、その内容を映像・画像としてまとめます。以上をプレゼンテーションとして説明します。テーマは受講生と話し合って決定します。

■到達目標

- ・自ら課題を設定し、収集した情報を論理的にまとめる。
- ・歴史・文化的な観点から、沖縄独自の文化・芸術を理解する。
- ・プレゼンテーションの作成を通して、沖縄の文化・芸術の背景について考え、一定の意見を述べる。

■授業計画・方法

1. ガイダンス
2. 琉球・沖縄の歴史と文化概説
3. リサーチ・リテラシー
4. フィールドワーク①：沖縄の風土と景観
5. フィールドワーク②：首里の風土と景観
6. フィールドワーク③：古地図と現在の比較
7. 資料調査①：文献の検索・利用方法
8. 資料調査②：Web を利用した文献の検索・利用方法
9. 資料調査③：図書館を利用した文献の検索・利用方法
10. プレゼンテーションの作成①：アプリケーションソフトの説明
11. プレゼンテーションの作成②：使用する写真の選定と許諾
12. プレゼンテーションの作成③：説明文の作成
13. プレゼンテーションの作成④：説明文の完成
14. プレゼンテーション
15. まとめ 定期試験は実施しない

■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

この講義はフィールドワーク・グループワーク・プレゼンテーションなど学生が主体的に参加する学習活動を含みます。

■成績評価の方法・基準

- 方法 作成するプレゼンテーション（70%）と講義への参加度（リアクションペーパー、講義への参加度／30%）
- 基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

■教科書・参考文献（資料）等

□参考文献

長谷川浩己『風景にさわる』丸善出版、2017年。